



PRINCESS CRUISES

<プレスリリース>

2013年8月12日

## プリンセス・クルーズが初の TVCM オードリー・ヘプバーンをイメージキャラクターに起用 2013年8月19日(月)から関東・関西地域でオンエア開始



世界的なクルーズ会社であるプリンセス・クルーズは、2014年に規模を拡大して展開する日本発着クルーズをプロモートするため、イメージキャラクターにオードリー・ヘプバーンを起用した広告キャンペーンを展開する。TVCMを、2013年8月19日(月)から関東・関西地域で放送開始し、全国的に新聞・雑誌・オンラインでの広告を展開する。

CMでは、冒頭に映画「ローマの休日」の一場面から、ヘプバーン演じるアン王女のイメージを挿入、プリンセス・クルーズの提供する特別なクルーズ体験を通して、新たな喜びや人生観が生まれるというコンセプトのもと、「人生にプリンセスな魔法を」というフレーズでブランド・イメージを印象的に伝えている。日本において、世代を超えて圧倒的に人気の高いヘプバーンのエレガントで優美なイメージを、プリンセス・クルーズのブランド・イメージに重ねる事で、日本市場での認知拡大を図る。また、ヘプバーンはプリンセス・クルーズの客船の名付け親になったこともあり、プリンセス・クルーズには縁の深い存在。実際に、自ら命名した客船スター・プリンセスでクルーズを楽しんだ。<sup>\*1</sup>

プリンセス・クルーズは、世界的なクルーズ会社として過去最大規模で日本市場への配船を決定し、2013年より日本発着クルーズを展開している。2013年は4月～7月の3か月間、7コース9航海を運航した。外国客船特有のインターナショナルな雰囲気と豪華な設備に加え、日本語対応可能なスタッフを揃え、和食やきめ細やかなサービスを、手の届きやすい価格設定で提供し、日本の消費者へ、新しい旅のかたちを提案した。2014年は、サン・プリンセスとダイヤモンド・プリンセスの2隻体勢で、横浜、神戸、外国客船初の小樽をホームポートとして、5～11日間の日程で、合計42航海の日本発着クルーズを展開する。両船とも日本人向けに新施設を増設し、より魅力的なサービスで、10万人の顧客獲得を目指す。

TVCMの公開に向けて、プリンセス・クルーズの親会社である世界最大の客船運航会社カーニバル・コーポレーション plc の日本法人、株式会社カーニバル・ジャパンの木島榮子社長は次のようにコメントしている。

「このCMを通じて、日本の皆様にプリンセス・クルーズが提供する特別な体験に興味を持っていただく事が出来れば幸いです。弊社が提供する日本発着クルーズは、初めての方にも旅慣れた方にも、きっと楽しんでいただけると自信を持ってお勧めできる、充実したサービスやプログラムで構成されています。オードリー・ヘプバーンの、エレガントでありながら親しみやすいイメージは、プリンセス・クルーズのブランド・イメージそのものです。この広告キャンペーンで、日本の皆様にプリンセス・クルーズをより身近に感じていただけたらと思います。」



# PRINCESS CRUISES

CMは30秒篇、15秒篇(A)、15秒篇(B)の3バージョンがある。放送開始日以降、30秒編をプリンセス・クルーズのウェブサイトで見ることができる。<http://www.princesscruises.jp/>

## プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在17隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、アメニティの豊富な選択肢を、最上級のサービスとともに提供している。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間140万人のお客様を世界中の目的地に向けて、3泊から107泊のクルーズを運航している。プリンセス・クルーズは、カーニバル・コーポレーション& plc (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社である。

\*1) オードリー・ヘプバーンは、1989年3月米国フロリダで、名付け親としてスター・プリンセスを命名した。命名式を終えるとそのまま乗船し、記念すべき処女航海に同行して、クルーズを満喫。幸運な乗客たちは、その温かな人柄と時を越えた美しさに触れることができた。

プリンセス・クルーズ客船の名付け親たち <http://www.princesscruises.jp/why/whyprincess/>

### 本件に関するお問い合わせ

プリンセス・クルーズ広報代理  
パーソン・マーステラ 藤嶋／佐久間／青木  
TEL: 03-3264-6701 FAX: 03-3237-1244  
Email: [yuki.fujishima@bm.com](mailto:yuki.fujishima@bm.com)  
[megumi.sakuma@bm.com](mailto:megumi.sakuma@bm.com)